次世代データ収集システムへの移行に伴う 受付・対応期日一覧

※次ページにご用意しております「受付・対応期日一覧 記載項目の詳細・留意事項」も必ずご確認ください。
 ※入力が完了していないフォームは次世代データ収集システムへ移行することができませんのでご注意ください。

2025年9月1日 現在

		～2025年5月	～2025年8月	2025年9月 ※Forms Net3 稼働終了
ご施設 アカウント関連 について	施設情報変更		受付終了	
	アカウント追加		受付終了	
	アカウント変更		受付終了	
	アカウント削除		受付終了	
	施設閉鎖	受付終了		
	新規施設登録	受付終了		
	アカウントアクティブ化		受付終了	
	アカウント二段階認証 (okta Verify)のリセット		受付終了	
Forms Net3への 入力について	フォーム削除		受付終了	
	症例 (CRID) 削除		受付終了	
	転院	受付終了		
	QRY(クエリ)のご対応 (8月迄に発出されたクエリ) ※ステータスをQRY(クエリ) から PND(保留)へ		対応終了	次世代システムへの移行に大きく影響があるQRY(クエリ)フォームについては、個別でメールにてご連絡しております。ご連絡があったご施設につきましては9/5までにご対応をお願い致します。
	データの入力完了 ※ステータスをCMP(入力完了)へ			対応終了：9月末まで

受付・対応期日一覧 記載項目の詳細・留意事項

ご連絡・ご申請先はデータセンター (jdchct-dc@jdchct.or.jp) までお願い致します。

項目名に★印があるものは、プライマリーデータマネージャーとしてご登録のある方を通してご連絡いただきますようお願い致します。

2025年9月1日 現在

項目名	詳細・留意事項
施設情報変更 ★	現在ご登録の診療科情報に変更がある場合、専用のフォーマット（新規施設登録や施設情報確認等で使用しているエクセルシートです）にてご連絡をお願い致します。
アカウント追加 ★	アカウント追加の場合、専用のフォーマット（新規施設登録や施設情報確認等で使用しているエクセルシートです）でのユーザー情報のご提出をお願い致します。 ご連絡頂いてから1週間以上お時間がかかる場合がございます。
アカウント変更 ★	現在登録されておりますユーザーアカウントの情報に変更がある場合、メールにてご連絡をお願い致します（専用のフォーマットの使用はご無用です）。特にメールアドレスの変更については、パスワードをリセットする際のメールや、必要な案内が届かない状況となりますので、ご注意ください。
アカウント削除 ★	異動等により登録診療科のFormsNet3を入力する機会がなくなったユーザーが発生した場合、対象ユーザー情報とアカウント削除希望日（いつ以降か）のご連絡をお願い致します。
施設閉鎖 ★	諸事情により診療科を閉鎖される等が発生しましたら、お早めにご連絡頂きます様お願い致します。万が一2025年6月以降に発生した場合、データセンターへご相談をお願い致します。 ※この場合、現在フォローアップ中の症例の転院処理等の対応が発生し、他の診療科様へ影響がございますので、お早めにご連絡をお願い致します。
アカウントアクティブ化	60日以上FormsNet3にログインされていない場合、アカウントがインアクティブとなり、FormsNet3にログインできなくなります。またこの場合、パスワードリセットを試みても、リセットのメールは届きません。該当する場合はご連絡をお願い致します。こちらはCIBMTRでの対応が必要であり、基本的には週末を挟んだ対応が必要と説明を受けておりますので、 ご連絡頂いてから1週間程度お時間がかかる場合がございます。
アカウント二段階認証 (okta Verify)のリセット	FormsNet3ログイン時の二段階認証としてOktaVerifyを設定したスマートフォンやタブレットについて、機種変更がなされた場合に、旧機種の設定解除と、新機種での再設定が必要となります。機種変更がなされた場合には、旧機種がWifiに接続できる状態か否かの情報も含め、ご連絡をお願い致します。
フォーム削除	FormsNet3の何かしらの操作で、不要なフォームが作成された場合、対象のCRID、Form番号、フォームの連続番号等、フォームを特定できる情報も含め、ご連絡をお願い致します。
症例 (CRID) 削除	誤って同じ症例を二回入力される等、重複登録がある場合は、片方の症例 (CRID) 削除が必要となりますのでお知らせください。 その際、残すCRID・削除するCRIDの両方を、ご連絡いただきますようお願い致します。
転院	現在、細胞治療実施症例のFormsNet3への入力については、基本的には細胞治療実施施設でのご対応をお願いしております。 ただし、実際に患者様が転院され、細胞治療実施施設でのフォローアップ情報の入力が厳しく、かつ転院先でフォローアップ情報の入力が可能となった場合に、FormsNet3上で転院処理をすることができます。対象となる症例がございましたら、対象CRID、転院先施設・診療科名、転院先の担当医師名・ご連絡先メールアドレスも含め、ご連絡をお願い致します。 ※転院先施設の状態により、転院処理を次世代システム移行後（2026年度以降）にお願いさせて頂く場合もございます。また、転院先施設の状態により転院処理ができない場合がございます。
QRY(クエリ)のご対応 ※ステータスをQRY(クエリ) から PND(保留)へ	クエリにご対応いただくと、フォームステータスが「PND」に自動で変更されます。「PND」となったフォームはデータセンターにて確認し、ご対応いただいた内容によって承認・却下の判断を行います。クエリが承認されると「CMP」になります。クエリが却下されるとステータスが「QRY」に戻るため、「CMP」になるまでクエリの確認・修正を繰り返していただくこととなります。また、クエリの対応が完了した際、他の質問との矛盾等でエラーが発生し「CMP」とならない可能性がございますので、お早めにご対応いただきますようお願いいたします。
データの入力完了 ※ステータスをCMP(入力完了)へ	入力が完了していない(ステータスが「DUE」、「SVD」、「MOD」、「ERR」、「QRY」)フォームのステータスをCMP(入力完了)となるようご対応をお願い致します。 ※入力が完了していないフォームは次世代データ収集システムへのデータ移行ができないため、再度ご入力・ご修正いただく必要がございます。